

棚田での田植え、 稲刈り体験

- ・ 福岡県／朝倉郡東峰村
- ・ 開催時期：田植え6月第2日曜日
稲刈り10月第2日曜日

日本の棚田百選、つなぐ棚田遺産にも選定される魅力的な景観
＋ 農業体験 ＋ 山の幸を使用した美味しいご飯で農村を満喫！！

体験学習等のイベント内容

- ・ 日本の棚田百選、つなぐ棚田遺産に選ばれている竹棚田で、田植え体験とあわせてジャガイモ収穫体験、稲刈りとあわせてサツマイモ収穫体験を実施しています。
- ・ 体験に参加すると、山の幸を使った料理や、棚田で収穫したお米で作ったおにぎりなどを昼食として食べることができます。
- ・ また、6月の「棚田の火祭り」、11月は「秋あかり」など様々な交流イベントを行っています。



収穫体験の様子

取組主体の紹介

竹地区棚田景観保全委員会

棚田を保全するために地区の住民で組織され、田植えや稲刈りなどの農業体験や交流を通し、棚田の持つ環境保全の効果や農村文化を次世代に伝える活動を行っています。

イベントに参加するには

Facebookや東峰村ツーリズム協会のHPで募集をしています。

・ 取組主体等：竹地区棚田景観保全委員会

・ 問合せ先（TEL等）：竹地区棚田保全委員会への連絡先は以下の参考URLに記載されています。

・ 参考URL：竹地区棚田景観保全委員会のFacebookはGoogle検索等で見つけることができます。東峰村ツーリズム協会HPは <https://toho.main.jp/tanadaaki/> です。



11月開催の秋あかりの様子

重要文化的景観、日本の棚田百選の棚田を保全するボランティア活動、交流イベントで農業農村を体験！

体験学習等のイベント内容

- ・蕨野の棚田は高さ8.5mの日本一の高石積などがあり、「重要文化的景観」、「日本の棚田百選」、「つなぐ棚田遺産」にも選定されています。
- ・この蕨野の棚田を活かし、6月に「早苗と棚田」ウォーキングin蕨野や、10月に「ふるさとの灯りコンサート」などの都市住民との交流イベントも開催しています。
- ・また、大学や企業の外部支援を受けた棚田保全のボランティア活動も行っています。



大学生による稲刈りの様子
(2020棚田ボランティア活動 佐賀大学「手間講隊」)

取組主体の紹介

NPO法人蕨野棚田を守ろう会

蕨野の棚田と里山を保全し、後世に引き継いでいくための活動を行うとともに、都市との交流を通じた地域の活性化、及び全国の棚田保全運動の支援に寄与する活動を行っています。

イベントに参加するには

イベントへの参加を希望する方・興味のある方は、以下の問い合わせ先まで。

・取組主体等：唐津市相知市民センター産業・教育課

・問合せ先：0955-53-7125

・参考URL <https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00320876/index.html>



交流イベントの様子
(2019ふるさとの灯りコンサート)

田植え、収穫・焼き物体験

・佐賀県／伊万里市
・開催時期：6月～9月

農作業、楽焼体験、棚田米での純米酒で農業農村を満喫！

体験学習等のイベント内容

- ・過疎化などにより荒廃したすみやま棚田を8年がかりで整備し、田植え及び収穫体験による交流者増加と純米酒の生産販売などを実施しています。
- ・参加者は、企業ボランティアと一緒に田植えや、収穫体験を行います。また、当日の昼食のお弁当のほか、特産品のプレゼントがあります。
- ・市や大学等と連携し水力発電で棚田のイルミネーションを行っています。



田植えの様子

取組主体の紹介

すみやま棚田守る会

将来にわたって農業生産活動を維持するため、農村景観の保全に必要な棚田の持つ、多面的機能の発揮と特色ある農業の振興を図るために設立しました。

イベントに参加するには

体験に参加を希望する方・興味のある方は、以下の問い合わせ先までご連絡お願いいたします。

・取組主体等：伊万里グリーン・ツーリズム推進協議会

・問合せ先：0955-20-9031



稲刈りの様子

日本の棚田百選、つなぐ棚田遺産の地区で棚田ウォークラリーや案山子コンテストを楽しみながら農村を満喫！！

体験学習等のイベント内容

・日本の棚田百選に認定されたのを記念に、毎年9月に鬼木棚田まつりを開催しています。令和4年にはつなぐ棚田遺産にも選定されています。

・案山子コンテストをはじめ、枝豆収穫や新米すくい取り、農産物直売など田舎でしか味わえない催し物でまつりを盛り上げています。

・また、お昼にはだご汁を無料でサービスしている他、地元自慢の新鮮な野菜、鬼木みそなどの農産加工品なども販売しています。



鬼木棚田まつりの様子

取組主体の紹介

鬼木棚田協議会

平成11年7月に「日本の棚田百選」に認定されたことをきっかけとして、鬼木郷集落の全住民と耕作者によって「鬼木棚田協議会」を組織しました。約22ha、400枚という長崎県内でも最大規模を誇る棚田を、集落全戸の住民が総出で維持管理と景観管理に努めています。

イベントに参加するには

会場は「波佐見町鬼木郷（主会場／鬼木グラウンド）」で、近くの駐車場からシャトルバスが運行されています。

・取組主体等：鬼木棚田協議会 事務局（波佐見町役場内）

・問合せ先：0956-85-2111

参考URL：<http://hasami-kankou.jp/archives/6893>

鬼木棚田まつりの様子

美しい棚田の風景を保全する活動を通して農業農村を体験！！

体験学習等のイベント内容

- ・ イベントを開催する久木野地区には、100ha近い石垣の棚田があります。
- ・ この棚田に地域外の人から興味を持ってもらうために、自然素材のたいまつを2,000本立てて、美しい棚田の風景を楽しみながら、棚田に対しての関心を深めてもらう棚田のあかりをはじめ、HELP！田助手（たすけて）による荒れた棚田を手入れする合宿、大豆耕作団、石垣積み教室などを行っています。



棚田のあかりの様子

取組主体の紹介

久木野ふるさとセンター愛林館
水俣市久木野の村おこし施設として、JR久木野駅跡地を利用して1994年に建てられました。

「今後2,000年間、この地に人が住み森と棚田を守っていけるむらづくり」を目標として活動を行っています。

イベントに参加するには

愛林館に連絡を行うことで参加することができます。

- ・ 取組主体等：久木野ふるさとセンター愛林館
- ・ 問合せ先：0966-69-0485
- ・ 参考URL：<http://airinkan.org/tanada.html>



石積み教室の様子

閉校となった小学校を拠点にして様々なイベントや体験プログラムで農業農村を体験！！

体験学習等のイベント内容

- ・ 閉校となった旧一勝地第二小学校をリニューアルし、農林業の体験や自然に親しむ拠点としました。
- ・ この拠点では地域活性化を目的に、収穫祭などの都市農村交流イベントの開催、まち歩きコースの作成による地域資源の発掘・情報発信、いちご狩りなどの野外体験活動プログラムの提供、宿泊施設を利用した集団宿泊等の誘致・受け入れ、郷土料理作りによる郷土料理の提供と継承、地域の農産物を使用した村特産品の開発と販売等の各種事業を行っています。



宿泊施設の様子

取組主体の紹介

田舎の体験交流館さんがうら
運営委員会

平成22年3月に135年の歴史を閉じた一勝地第二小学校に新たな風を吹き込み、農林業の体験や自然に親しむ拠点として、体験プログラムなどを提供しています。

イベントに参加するには

田舎の体験交流館さんがうらに連絡を行うことで参加することができます。各体験の料金はHPで確認できます。

- ・ 取組主体等：田舎の体験交流館　さんがうら
- ・ 問合せ先：0966-32-0443
- ・ 参考URL：<https://sangaura.com/>



収穫体験の様子

たしぶのしょうおたうえさい

田染荘御田植祭

・大分県／豊後高田市
・開催時期：6月第2日曜日頃

伝統祭事に参加しながら昔ながらの手植えでの田植えを体験！！

体験学習等のイベント内容

- ・御田植祭が開催される「田染荘」は、中世の荘園の姿が色濃く残っており、平成22年に国の重要文化的景観、平成23年にはユネスコ未来遺産、平成25年には当地区を含む国東半島・宇佐地域が世界農業遺産、令和4年度にはつなぐ棚田遺産に登録されました。
- ・この御田植祭は、水田の1口オーナー（荘園領主）と地域の交流イベントで、田植えの前には田染荘とゆかりの深い宇佐神宮の神職による神事が行われ、中世の衣装を身に着けた人など、参加者が田んぼに入り、手植えでの田植えを体験することができます。



御田植祭の様子

取組主体の紹介

荘園の里推進委員会

平成11年に発足し、田染荘の景観保全や都市住民との交流、農業体験の取組を行っています。活動の内容が認められて地域づくり総務大臣表彰を平成22年に受賞しています。

イベントに参加するには

予約不要で参加することができます。
(衣装を借りる際は要予約・有料)

- ・問合せ先：荘園の里推進委員会
- ・電話番号：0978-26-2168



手植え体験の様子